

金曜コラム イ・ギフン大韓体育会長のゲームズマンシップ 2020.3.18

スポーツ界での勝利至上主義現象が原因で発生する倫理的問題の共通点は自分の利益と報酬のために手段と方法を選ばないことであり、これは道徳的規範を阻害する可能性が非常に高い。公正に勝たなければならないのか、公正でなく勝ったのは不当なのかの判断を曇らせるし、トリックについて「そんなこともある」という折衷主義的見解を誘発する。

もっぱら自分の利益を目的として、他人への礼節を無視してトリックを使う行為はスポーツに関わる者の望ましい社会的、道徳的品性を意味するスポーツマンシップの正反対概念であるゲームズマンシップとして定義される。ゲームズマンシップはスポーツ現場で起こる倫理的な問題の中でも、規定に反しないが試合の崇高さを毀損するすべての行為を意味し、以下のように定義される。

「競技のルールを悪意で利用する行為」

「相手に対する礼節の無視」

「相手を妨害したり勢いを阻害して優位に立つ試み」

「露骨であれ隠れてであれ、すべてのトリック」

不正行為に非常に近い境界線上のルールを悪意で利用する非マナー行為に分類され、人間が本質的に持っている誇示、優越、支配などの競争関連欲求によってスポーツ分野だけでなく、政治・経済・社会分野でも幅広く現れている。公正と倫理的正当性に違反するが、法的な処罰が難しい事例はすべて法の境界線を巧みに行き来する行為とみなすことができる。

ゲームズメンシップは他人の感情をくみ取ることなく自分の行為を正当化するという特徴があり、これは国家の経済発展という美名の下、独裁と腐敗で綴られた韓国の現代政治史と似ている。1954 年四捨五入改憲（訳注：韓国第 1 共和国時代に自由党が四捨五入を掲げ、定数不足であった憲法改正案を通過させて大韓民国憲法第 3 号が制定された事件）、1960 年 3.15 不正選挙、1969 年 3 選改憲が代表的な例だ。最近ではスポーツ界で民主主義の正当性を忘却したまま自分の権力を拡大しようとする動きがみられる。

大韓体育会は第 31 回理事会で定款 24 条 8 項の変更をしようとし、当時の文化体育観光部の関係者など、一部理事陣の反対で保留となったが、これを継続的に進めている。これについてスポーツ文化研究所・スポーツフォーラム実践・体育市民連帯など体育市民団体は記者会見を開き、体育会の定款改正は「人権」と「公正」、民主主義を深刻に毀損する行為だと強力に批判した。

大韓体育会のホームページには、「**透明で公正なスポーツ行政にスポーツマンシップが息づくシステムを定着させ、クリーンスポーツを拡散して、きれいな体育文化を作るために先頭に立つ**」というイ・ギフン体育会長の挨拶がある。これは国家オリンピック委員会（NOC）委員職との体育会長再任画策で定款を改正しようとする本音とは相反し、自ら矛盾の愚を犯したと評価される。

大韓体育会は 27 日の定期代議員総会で「大韓体育会長の選挙 90 日前義務辞退」条項を 90 日前職務停止に修正する計画だと明らかにした。大韓体育会は相互に合意された規定を厳守するスポーツで、競技が不利に展開されるという理由だけで競技の規則を変更することができないものであり、決められた規定を誠実に履行した場合にのみ公正性が確保されるという事実を記憶して欲しい。

01 KBS ニュース 2020. 2. 20

【体育市民団体「大韓体育会選挙規定変更の試みは再任のための小細工」】

体育市民団体が最近の体育会の選挙規定変更の試みに強く批判しています。

スポーツフォーラム実践・スポーツ文化研究所・体育市民連帯は今日（20日）記者会見を開いて、「大韓体育会が2020年12月予定の第41代体育会長選挙を控えて現イ・ギフン会長の再選のために選挙規定を変更しようとしている」と明らかにし、大韓体育会の不純な試みを警戒して糾弾する」と規定を変更しようとする動きを強く批判しました。

大韓体育会は去る2月11日、第31回理事会で定款24条8項「会長を含む役員が候補者として登録しようとする場合、会長の任期満了日90日前までにその職をやめなければならない」という条項を「辞退」ではなく「職務停止」に変更しようとしていました。しかし、当時の文化体育観光部の関係者など、一部の役員の反対で規定の変更は保留されたことがあります。

大韓体育会の関係者は規定変更の推進理由について、「現在の体育会イ・ギフン会長はIOC委員も兼職しており、選挙を控えて会長を辞退すると国家的資産であるIOC委員職まで失うことになる」とし「大韓体育会長の再任のためではない任期保障と業務空白を最小限に抑えるための規定変更であるだけ」とし、過度な解釈を警戒しました。

公職選挙法は第53条で公務員、公共機関の常勤役員、ジャーナリストなどが公職選挙に出る場合、90日前に辞退することを規定しています。一方、大韓体育会は来る27日の代議員総会で再び定款変更に出ると思われます。今回の案件が代表総会で議決された場合には、文化体育観光部の最終的な承認を経て最終定款変更が行われます。

体育市民団体側は「定款変更を防ぐために最後まですべての手段を動員する」と言って、「今後の体育会長選挙期間中、市民監視団などを運営し、選挙が公正に行われるように努力する」と表明しました。

*出典：<http://news.kbs.co.kr/news/view.do?ncd=4385640>

02 News1 2020. 2. 20

【大韓体育会、定款変更の批判に「過度な規制を解消するもの」】

大韓体育会が定款変更批判について「過度な規制を解消しようとするもの」と反論した。

スポーツフォーラム実践、スポーツ文化研究所、体育市民連帯などの団体は、20日午後、ソウル麻浦区国民カフェオンエアで記者会見を開き、「大韓体育会理事会が会長再任のために定款を変更するのは民主主義の破壊」と主張した。彼らの主張はイ・ギフン大韓体育会会長が2020年12月に予定されている第41代の体育会会長選挙を控えて再任のために定款を変更しようとしている、というものだ。

イ・ギフン会長は2016年10月エリート・生活スポーツを統合した第40代会長に当選した。イ・ギフン会長の任期は2021年2月までであり、現在再選を狙っている。現在、体育会定款24条8項には「会長を含む役員候補者として登録しようとする場合、会長の任期満了日90日前までにその職をやめなければならない」と明示されている。イ・ギフン会長も再任のためには、この規定に従わなければならない。

この日、体育市民団体は声明で「体育会が去る2月11日、第31回理事会で定款変更をしようとした」とし「一部理事の引き止めで保留されたが体育会は24条8項の変更を継続して推進している」と主張した。続いて「イ・ギフン会長のための定款変更は小細工だ」と声を高めた。

しかし、体育会はすぐに「体育団体の会長選挙制度改善についての誤解を正したいと思います」というタイトルの報道資料を通じて体育市民団体の主張に反論した。体育会は「2016年にスポーツ団体が統合し、最初に適用された現職会長の‘候補者登録時の90日前辞職’の規定は、過去に体育団体で実施された事例もないばかりか、事例を見つけるのは難しい過度な規制だという指摘が多かった」とし「体育団体にのみ過度に適用された規制を解消し、非合理的な適用事例を是正するもの」と述べた。また、体育会は「むしろ、国会議員や自治体長が再出馬時に現職を維持する公職選挙法の趣旨を体育団体の会長選挙にも準用して、現行の体育団体の選挙制度の過度な規制を正すことが必要だ」と主張した。

現在、定款通りなら77の会員種目団体、17の市道体育会と228の市郡区体育会でも今後、現役職者が任期満了日前に大挙辞退しなければならなくなり、主要な国際関係業務に支障が発生するということが体育会が提示したもう一つの根拠である。

最後に、体育会は「定款改正案を2月27日に予定された定期代議員総会に上程して審議する計画」とし「主務官庁である文体部の許可、国際オリンピック委員会（IOC）の承認を経て改正定款が確定したら、さまざまな意見を収斂して現行の会長選挙の公正性と中立性をさらに強化する」と定款改正の正当性を重ねて主張した。

*出典：<https://m.sports.naver.com/news.nhn?oid=421&aid=0004475069>

03 OBS ニュース 2020. 2. 24

【大韓体育会、27日の代議員総会中止... 今後再招集】

大韓体育会はコロナ19拡散防止のために来る27日、ソウルオリンピックパークテルで開く予定だった代議員総会を中止しました。体育会は「全国の代議員が参加する総会でコロナ19感染の拡散を防ごうと中止した」とし「今後、再度日程を決める予定」と明らかにした。

今回の代議員総会は体育団体の会長選挙制度の改善を含む体育会定款の改正案の審議に注目を集めています。

*出典：<http://www.obsnews.co.kr/news/articleView.html?idxno=1203166>

INFOMATION

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 1485-3 スンジョンビル 407号 代表：金商汎

체육시민연대 서울시 서초구 서초동 효령로 230 승정빌딩 407호대표：김상범

Tel：02-2279-8999、E-mail：sports-cm@hanmail.net

ホームページ：<http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com